

温浴業界の総合情報紙

SAUNA SPA

JAPAN SAUNA SPA ASSOCIATION

2011 Apr. No'416

日本サウナ・スパ協会 〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-30 アルス市ヶ谷907 TEL:03-5275-1541 FAX:03-5275-1543 http://www.sauna.or.jp

がんばろう東北 がんばろう日本

社) 日本サウナ・スパ協会は会員、賛助会員一団となり、被災地の一日も早い復興のために支援を行います。

義援金のご協力ありがとうございます。

会員各位には各店フロントにおいて震災義援金受付のご協力を賜り、感謝申し上げます。現在協会に集まっている金額は日本赤十字社を通じて被災地に送られることとなっております。引き続き義援金のご協力をお願いいたします。また、本号への義援広告へのご協力、重ねて御礼申し上げます。5面に掲載させていただきましたが、協会による支援活動に当たさせていただき、その都度ホームページおよび本紙にて報告させていただきます。

さて、皆様にはすでにご通知いたしましたが、本年度の全国総会はすでにホスト協会である宮崎県協会で準備を進めていたため、5月27日(金)、28日(土)にかけ宮崎観光ホテルにおいて開催の運びとなっています。震災のために本紙3月号の発行を中止したため、本号にて詳細をご案内いたします。

このような時期であるからこそお互いに顔を合わせ、温浴事業が出来ることを一步深めて考える機会にしたいと思っております。皆様のご参加をお待ちしています。

宮城県牡鹿郡女川町にテントサウナ設営

社) 日本サウナ・スパ協会は東日本大震災の義援活動として、協会所有のテントサウナを4月6日、宮城県牡鹿郡女川町の御前浜分校跡地の避難所に設営した。本活動は東北サウナ・スパ協会会长の松村謙裕氏が交流のある女川の安部善浩氏から相談を受け、女川町長・安住宣孝氏から協会に正式依頼があり、急きょ決定したもの。



牡鹿半島の付け根北側に位置する女川町は、道が寸断され自衛隊に入るまで11日間孤立した被災地の中でも支援の手が最も遅れた地域。津波で町ごと流され人口約1万人の町民の1割強がいまだ行方不明のままだ。20ある避難所のうちのひとつ御前浜分校跡地避難所の避難民は、夜間の寒さに震える毎日を送ってきた。協会は4日にこの話を受けて翌朝サウナ設営を決定した。

テントサウナ機材は名古屋の(株)ウェルビーで保管されているため、5日の夕方米田専務理事(同社代表)と同社小野保行氏が2トントラックをチャーターし自らの運転で片道約800kmの目的地へ出発した。一方、東京からは若林事務局長と松村謙裕氏が同夜出発、途中で名古屋組と落ち合い、6日朝には被災地に到着してテントサウナ設営を開始した。

(詳細は5面にて)

厚生労働省より要請 節電に一層の努力を

厚生労働省より所轄公益法人に対し、地震の発生に伴い電力が不足しているため、節電徹底の要請がありました。また、3月18日付で「予測不能な大規模停電の発生を想定した対応の要請」と題し、

大規模停電の発生を想定した所要の対応についての要請も入りました。各事業所での検討と準備をお願いします。

宮崎県での全国総会詳細決定

5月27日(金)、28日(土)にかけ、宮崎県で開催する全国総会の詳細が決定した。今年の記念公演は宮崎大學工学部の原田隆典



会場となる宮崎観光ホテル

教授による「自然災害と企業の安全管理」。おりしも震災により危機管理対策が求められており、関心の高いテーマとなった。また恒例の温浴関連新商品の展示会も開催する。翌28日は名門のフェニックスカントリークラブでのゴルフコンペと観光コースに分かれ、初夏の宮崎を満喫していただく予定。

<総会スケジュール>

■5月27日(金)	会場: 宮崎観光ホテル 14:00~ 受付 14:30~ 総会開催 15:30~ 展示見学 16:30~ 基調講演 18:30~ 懇親会	宮崎市松山1-1-1 (大淀河畔公園通り) ☎ 0985-27-1212 参加費用: 20,000円 (総会、懇親会費込み)
-----------	---	--

■5月28日(土)	ゴルフコンペ参加費 5,000円 (プレー料 18,000円、その他飲食代等は各自清算) 観光コース参加費: 2,800円 申し込み: ☎ 03-5275-1541 申し込み締め切り: 5月10日
-----------	--

今回の東日本大震災に対し、国際サウナ協会並びに中国、韓国、モンゴルの各協会よりお見舞いと復興激励のメールをいただきました。

この場を借りて厚く御礼申し上げます。

本紙は協会ホームページでもご覧になれます。

<http://www.sauna.or.jp/>

携帯用QRコード



改良品登場 香り約3倍 使用量半分

デモンストレーション承っており〼(什器類も貸し出し致します) お気軽にご連絡下さい

酒風呂、極まる。

10L ¥9,800

販売用もございます

本物の酒風呂『菊正宗 美人酒風呂』

日本酒ブランドの雄“菊正宗”が生み出した、「本物感」たっぷりの入浴剤です。菊正宗が織りなす豊かな日本酒の香りと、化粧品にも使用されている日本酒の『保湿成分』による、しっとりとした肌の仕上がりが大変好評を頂いております。
他店との差別化にぜひオススメさせて頂きたい商品です。

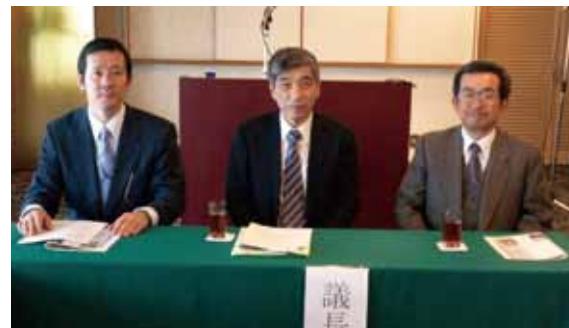
この度の東日本大震災で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げるとともに一日も早い復興をお祈りいたします。

本面記事は本来3月号の内容ですが、休刊したため本号に掲載いたします。

平成23年度 予算総会を大阪にて開催

3月10日、大阪のニュージャパン観光株7階会議室にて、平成23年度予算総会が開催された。中野憲一会長を議長に指名し、平成23年度事業計画案、収支予算案、新公益法人への移行にともなう定款並びに諸規程の案について審議がなされ、原案通り決議された。

また、宮崎で開催予定の全国総会について、案内案が説明された。(1面に詳細記事)



関西協会

第43回「第一線幹部研修会」を開催

関西協会は2月24日、道頓堀ニュージャパン7階会議室にて関西、京滋、名古屋、神奈川から27名が参加し、「第一線幹部研修会」を開催しました。推進幹事の村山吉和氏を講師とし、「今年の企画を模索する」をテーマとした研修会は5回目を迎え、恒例となっています。今年はテーマをもう一つ増や

《全回答集計》 資料参加17店舗 *実施総数246

【効果率測定】		◎…効果有	○…やや効果	△…今一つ
実施総数	246	62(25.2)%	121(49.1)%	63(25.5)%
1店舗当たり	15	4	7	4

*実施した25%は…◎効果有、49%は…○やや効果または普通、26%は…△今一つ

愛知県協会

『3月7日・サウナの日』の献血推進活動

愛知県協会では、毎年『3月7日サウナの日』の前後に、名古屋地区・岐阜地区の2箇所にて献血推進活動を行なっています。

今年は3月5日(土)に名古屋地区は名古屋市中区大須の献血ルーム前、岐阜地区は岐阜市正木にあるイオン・マーサ21に献血バスを設置し実施しました。

サウナ・スパ協会の旗を立て揃いのウインドブレーカーを着て岐阜地区ではタスキをかけて行き交う人に献血の呼びかけを行いました。そのかいあって名古屋地区、岐阜地区ではそれぞれ40名、77名の方が献血に協力を下さいました。愛知県協会では今後も岐阜地区と名古屋地区の2箇所にて献血推進活動を継続して行なっていく予定です。



東北関東大震災義援金について

店頭で受け付けて頂いている日本赤十字社の東北関東大震災義援金について、専用口座へ振り込んで頂いた金額と社名は次号で掲載し、ご報告いたします。

日本政策金融公庫から 利率改定のお知らせ

23年3月9日から(株)日本政策金融公庫生活衛生資金貸付の貸付利率が改定されましたのでお知らせいたします。

サウナ・スパ営業に関する金利は下記のとおりです。なお平成23年3月31までにご利用いただく設備資金については、当初2年間は下記の利率から0.5%引下げた貸付利率が適用されます。不明な点がありましたら地区の政策金融公庫にお問い合わせください。

融資の種類		利率
下記以外の設備資金		2.25~3.75%
一般貸付	特定の設備 ・観光圏関連設備資金 ・省エネルギー設備資金 ・衛生設備等	1.35~3.35%
	特例貸付 健康・福祉増進関連事業施設 環境対策等関連施設	1.35~2.40%

健康士の講義開催

今年もサウナ・スパ健康士の講義が3月9日、10日に名古屋、大阪、23日、24日には広島、福岡でそれぞれ開催された。

開会時、愛知県協会森信仁会長は「皆様方とサウナやスパ施設とは車の両輪でなくてはならない間柄です。国民の健康増進に寄与するため勉学に励んで頂き、日頃の糧にしてください。」と挨拶した。講師は、つくば国際大学教授の星虎男先生が担当。更新生など約100名程が受講した。



生活衛生関係技術担当者研修会報告

調節箱方式の施設に警鐘 シャワー水からレジオネラ属菌検出

平成22年度生活衛生関係技術担当者研修会が開催され、「レジオネラ症の動向」、「モノクロラミン消毒」、「生菌を検出する迅速検査」など、7つの研究発表がなされた。その中から国内初の事例として東京都文京区の文京保健所環境衛生担当・中臣昌広氏より説明のあった「レジオネラ症発生防止のための公衆浴場・旅館業施設等のシャワー水の緊急実態調査」について概要を報告する。

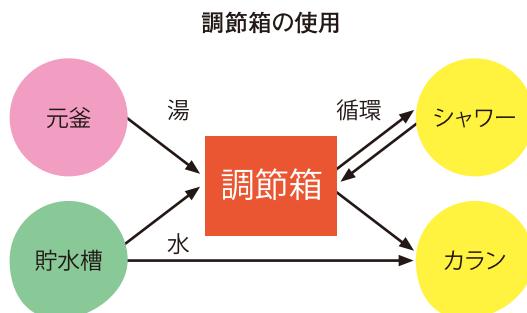
この調査は、平成21年10月に区内にてシャワー水を感染源としたレジオネラ症発生の届け出に伴い実施された。公衆浴場の水質基準を定める都条例にはシャワー水の水質基準について規定はない。しかし、この事例によりシャワー水にもレジオネラ症感染のリスクがあることが明らかになった。

調査対象はシャワー水からレジオネラ属菌が検出された本事例施設を含めた合計42施設で、そのうち普通公衆浴場7施設のシャワー水からレジオネラ属菌が検出された（表参照）。また、その7

調査結果一覧(レジオネラ属菌)

施設	調査施設	検出施設
公衆浴場	普通公衆浴場	13施設
	その他の公衆浴場	10施設
介護保健施設等	12施設	0施設
旅館・ホテル	7施設	0施設

施設のほとんどが、シャワー水の残留塩素がゼロであった。



問題はシャワー水の循環設備にあるようだ。検出施設のすべてが地下水を利用しており熱湯と水をまぜる「調節箱」を使用、「調節箱」と浴室との間でシャワー水の循環がなされていた。営業が終わった深夜から朝にかけては、シャワー水の循環が止まり、調節箱及び配管内に温水がたまつた状態のまま水温が徐々に低下していく。調節箱の



上部は開放されている施設が多く外部環境からレジオネラ属菌が入り込む可能性がある。調節箱及び配管の定期的な洗浄がなく、十分な残留塩素がなければ、増殖可能な温度で生物膜を形成しやすくなると考える。（図参照）

その他浴場（サウナ・スパ施設）は貯湯槽において60℃以上で管理ができるれば、カランで水と混合させ適温にする方法をとっているところが多いためリスクが低いと思われる。調節箱方式を採用している施設は本事例を踏まえ、調節箱を含んだシャワー系統の定期的配管洗浄・消毒、シャワー水の遊離残留塩素濃度の確保など、綿密な衛生管理システムの確立が課題である。



賛助会員紹介 (株)ハンズコーポレーション ウィルス感染分野から生まれた除菌剤「マタタコロ」を発売

ハンドトリートメントサービスを展開する賛助会員(株)ハンズコーポレーション（愛知県名古屋市・代表取締役 小野教太郎氏）は今年4月、リラクセーション施設の安全と効率をバックアップする新部門を設立した。

いくつかのサービスと商材の中、今注目を集めているのは、安定化二酸化塩素を主成分とし、塩素の2.6倍の酸化力により瞬時に強力な殺菌力をを持つ除菌剤「マタタコロ」だ。ウィルス感染分野から生まれた除菌剤でウィルスや菌のタンパク質を破壊するという特性によって抗菌、除菌、防カ

ビ、消臭の効果がある。国内の研究機関によってSARSや新型インフルエンザを含む8種に対する即効効果が検証さ

れ、米国食品医薬局や世界保健機構、米国環境保護庁では極めて高い安全性が認められている。注目の新除菌剤は無色無臭



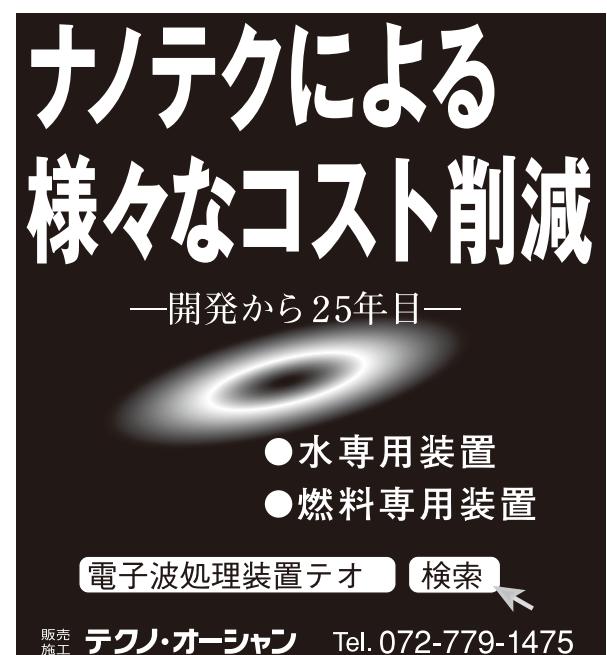
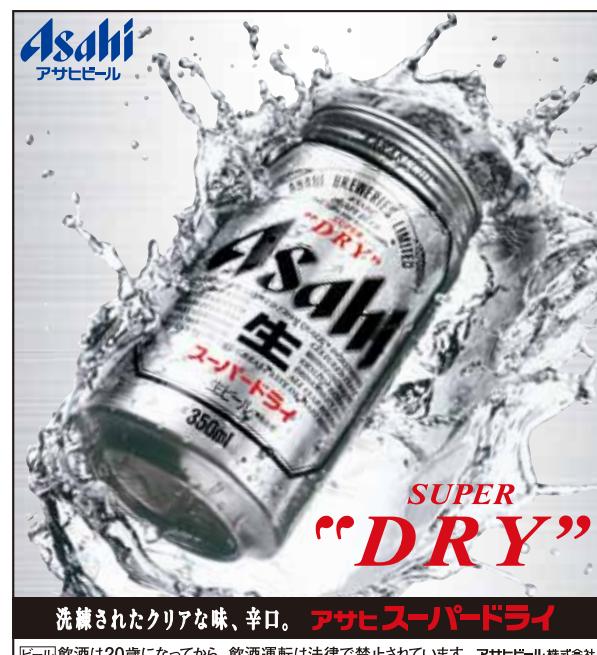
で、化粧水と同じ弱アルカリ性のため肌に優しい。噴霧して除菌するだけでなく、加湿器の水に加えることで空間除菌やウィルス対策としても活用できる。

また同社は、緊急地震速報機の設置も行っており、設置に当たっては施設の負担をできるだけ軽減できるように配慮されたプランも考案中のこと。

【問い合わせ先】

同社 山野辺氏

☎ 090-4196-2857



◎今私たちに

テントサウナを設営しました「こんな気持ち良いもん、あったんか～」

専務理事 米田行孝

宮城県牡鹿郡女川町長・安住宣孝氏の依頼によりテントサウナを無事設営して参りました。本義援活動に対し、町長をはじめ被災者の方々から協会の皆様に厚い感謝の言葉をいただきましたことをこの場をおかりしてご報告いたします。

出発前から聞いていたとおり女川町は駅周辺をはじめ、あたり一面が瓦礫の山でした。自衛隊の手で道路は通れるように復旧されていましたが、瓦



礫の中、大きな船やビルがゴロゴロと転がっている光景はショッキングでした。当日は幸い好天で良かったのですが、天候が



悪いと海風が吹きすぎび4月に入っても粉雪が舞う日がある場所とのことでした。

現地入りした4人だけでは設営には手が足りず、避難所の方々に手伝っていただいたのですが、その動きが素晴らしく設営は予想以上に順調に進みました。サウナ設営の間に燃料となる薪をお願いしたところ、廃屋の木材から的確に薪を作る作業の早さにも驚かされました。この地区は孤立したと聞きましたが、一緒に体を動かしてみて皆さん的生活能力の高さが、飢えをしのぎ生活の質を保てたのではと感じたほどでした。

サウナ内のストーブに薪を入れ1時間もすると中は80℃近くにな



り、早速ロウリュの手ほどきをしたところ、その熱風に皆さん感動し「気持ちいい」、「凄いな～」、「こりゃ初めてだー」と歓声が相次ぎました。久しぶりにカラダの芯から温まった元漁師のおじいさんは、真っ赤な顔を手で拭き拭き、「いやあ、こんな気持ちいいもんあったんか～」と大満足。サウナ内に笑顔が溢れました。

テントサウナは不思議な力を持っています。これまでそうでしたが、

テントサウナで一緒に温まっていると、知らず知らずのうちに互いに自分の話をし始めるのです。自然と話題は今回の震災の話となり、津波の猛威にまで話が及びました。今までサウナに喜んでくださっていたおじいさんに、「まだ家内が見つかっていないんだ」と言われた時には返す言葉が見つからず、涙があふれてきました。

サウナの使い方と管理の仕方の説明もよく理解していただき、安心してサウナをお預けすることができました。この避難所にいらっしゃるのは80人ほどでしたが、近所のお寺にも100人は避難しているそうで、その方々も一緒にテントサウナを使っていただけるとのことでした。一人になれる



個室もない避難所暮らしで、テントサウナはほっとできる小部屋という意味でも、被災者の方々に有意義に利用してもらえるのではないでしょうか。

7日の夜も大きな余震があったのですが、テントサウナも避難民の皆様も大丈夫だったとのことで安心しました。

昨日無かった物が今日は余っている
支援物資が偏る中、テントサウナは最適な支援

東北協会会長 松村謙裕

東北地区をご心配いただきましてありがとうございます。またこの度、テントサウナの設営に関し、速やかなご対応に感謝しております。秋田での被害は停電が主で、電気が復旧してからは通常営業をしておりますが、行政と相談しながら出来ることは何でもやろうと、現在、被災民をホテルで受け入れています。

今回テントサウナを考えたきっかけは、当社(ユーランドホテル八橋)のアカスリと整体コーナーをお願いしている安部義浩氏から、氏の故郷・女川の状況を知ったことがあります。津波により壊滅的被害を受けたこと、被災後孤立して餓えと寒さでさらに何人もが亡くなったこと。今ではさまざまな支援物資が入るようになったが寒いのはどうにもならないということ。深刻な事実に茫然としながら、「体を温めたい」という被災者の声を知

り、その場で若林事務局長に相談の電話を入れた次第です。翌日女川町長から正式な依頼書が入り、協会にご決断いただき、その翌日には名古屋と東京から出発していただくことができました。

設営の現場では、被災地の方々は、没頭する何かを探していたかのようにテントサウナ設営を手伝ってください、火を入れたサウナの温かさを気に入ってくださいました。皮肉なことですが、倒壊した家屋の瓦礫があるので燃料に不自由せず、被災者の方々に好きなだけサウナで温まさせていただすることができます。

安部氏からの本日(11日)の報告では、毎日午後3時ごろになるとサウナ担当の3人が「そろそろやるぞー」と声をかけて火をおこし、病人を除くほとんどの人がサウナに入っているそうです。バスタオルを腰に巻き、女性はTシャツを着て、汗をか

いたら山からの湧水をかぶり、またサウナに入るのだそうです。男性たちはほとんどが漁師で口数が少なく感情を表には出さないのが常といいますが、安部さんはその人たちから「生き返った」「最高」という言葉を何十回となく聞いたといいます。この避難所の方にとってテントサウナはちょっとした自慢の種となっており、他の避難所の方に「あんたらもウチに入りに来てもいいぞ」と誘ったりしているそうです。

今、被災地では刻一刻と変化する物資の需要に対応できず物が偏っています。何が必要かわからないままの物資支援は意味がありません。そんな中、テントサウナ設置という支援方法は協会ならではの、素晴らしい方法であったと思います。有難うございました。

できること



賛助会員紹介 (株)アクアエンタープライズ

「サウナから排出されるCO₂を半分に」を目標に研究2年

賛助会員の(株)アクアエンタープライズは、サウナメーカーとして地球環境保護の観点から、サウナ施設の製造時はもとより設置、稼働にいたるまでの間に排出されるCO₂をこれまでの半分に削減すべく、2年前より研究してきた。そしてこのほど、ついに地球環境にやさしい「カーボンレスサウナ」が開発されたとのことで、代表取締役社長の重隆文氏にこれまでの経緯などを語ってもらった。

地球にやさしいサウナは 節電効果も大

人間にとっての快適さと地球環境の保護、この二つを両立させることは難しいテーマですが、私たちが環境を保護できなければやがて人間はこの地球上からいなくなってしまうに違いありません。持続可能な地球環境を維持するために、サウナメーカーとして今私がやるべきこととして、「カーボンレスサウナ」を開発しました。加湿装置、室温センサー、照明、保温断熱材、窓、壁仕上げ材など6点を開発することにより、最大約55%もの電気量と9t(初年度)以上のCO₂を削減できます。下図がその概要です。特筆すべきポイントとしてまず壁面素材ですが、スポーツ施設のサウナは壁材にはブリックタイルや抗火石を使用しているケースが多くあります。これは木材の美観や耐久性、価格など総合的に比較され選択されたのですが、サウナに使用されている一般的なタイルの製造時の大雑把なCO₂換算は60kg

/m²です。木材の場合は15kg/m²(伐採により吸収できなくなる量)。これによってタイルはサウナにとって耐久性があって重宝なのですが、木材の4倍ものCO₂排出換算ですから、環境にやさしい資材ではないことがわかりました。その点を改善するため、製造時にCO₂を全く排出しないばかりかCO₂を2kg/m²吸収する非焼成タイルを用いました。また、素材に含まれた銀イオンの力で半永久的に消臭・抗菌・抗カビ機能が継続すること、セラミックの持つ自律性自然呼吸調湿機能により結露が発生しにくいことなどを考慮すると、非焼成ブリックタイルはサウナ壁材として非常に適した素材といえます。

サウナの断熱材に求められる基本性能は不燃性と耐湿性ですが、「カーボンレスサウナ」に用いられた高機能断熱材は、従来の断熱材と比較すると断熱材に含まれる気泡が小さいため熱伝導率が低く、一般に使われているグラスウール(24K)の約半分の熱伝導率。これで天井や壁から伝わる放熱ロスを高

効率に抑えることができます。しかも不燃認定取得材料であることはもちろんのこと、製造時にフロンガスを使用しない環境に適した資材なのです。この高機能断熱材を使った「カーボンレスサウナ」は、健康推進とCO₂削減を同時に行うことができるサウナとして、温度70~75度、湿度15~20%の温湿度環境を推奨しています。これは、最近流行ってきた「ロウリュウ」や「アウスグース」といったアトラクション色の濃い加湿とは目的が異なります。重要なのは最適な加湿を続けることで、発汗に十分な体感温度を得るということなのです。

震災以後、国を上げて節電が求められる現在、温浴事業も徹底した節電に取り組む姿勢が求められています。CO₂問題だけでなく節電にも効果を發揮する「カーボンレスサウナ」が皆様の施設運営のお役に立てばこんなうれしいことはありません。

【問い合わせ先】

同社 萩和氏 ☎03-3433-4177まで。



地球に優しいサウナは、カラダにも優しい

■ カーボンレスサウナの概要(内法約30mのサウナをもとに算出) ■



今私たちにできること

石巻・港希望の湯プロジェクト サイエンス(株)

賛助会員のサイエンス(株)(代表取締役社長桑原克己氏)は中越地震を経験した企業など数社と協力し、震災被災地の石巻にヒートポンプを用いた男女それぞれ7tの浴槽の仮設風呂を造る“石巻・港希望の湯プロジェクト”を進行中。水道も電気もない中、容易ではない大がかりなプロジェクトだが、なんとか成功させるべくプロジェクトチームは13日に石巻入りした(詳細は来月号にて)。尚、本プロジェクトにはニシカワヤ株、(株)和泉屋よりタオル、風呂桶、椅子等が、(株)ハンズコーポレーションより除菌剤「マタタコロ」が支援物資として贈呈された。

1日も早い復興を応援します。

●広告掲載社 ※申込順

株式会社東新アクア
株式会社ウェルビー
株式会社アクアエンタープライズ
ニューサウナシャン
サウナルームプラザ
大将軍商事株式会社
株式会社リフレッシュセンター
株式会社リバース東京
株式会社ユーサイキア
リポス株式会社
スカイスパYOKOHAMA
株式会社文英堂
株式会社日祥商会
有限会社知多キング

株式会社京動開発
横須賀建物株式会社
レイクサイドホテル久山
株式会社ジム
ニュージャパン観光株式会社
サウナハワイ
株式会社みづほ
東洋健康ランド株式会社
アサヒビル株式会社
サウナ&カプセルイン岡山
ライフタイムズ株式会社
埼玉県サウナ・スパ協会
株式会社トーセン
株式会社ポンキー

株式会社ホテルマリックス
日新観光株式会社
株式会社ハンズコーポレーション
株式会社旅館ランドリー
三蔵商事株式会社
キリンビール株式会社
株式会社村山
朗月株式会社
スパリゾート雄琴 あがりやんせ
ジョイフルサウナ フィンランド
株式会社ニュージャパン
シック・ジャパン株式会社
宮崎元氣湯
オカ株式会社

株式会社千歳観光
株式会社サンオート
サウナセンター大泉
大東洋
サウナアンドカプセル フジ栄
株式会社宮崎第一ホテル
株式会社トリリオン
株式会社エーワン
株式会社白興
ニシカワヤ株式会社
株式会社メトス

この広告料は東北関東大震災義援活動にあてられます。

ご協力ありがとうございました。

◎今私たちにできること

神戸サウナ&スパ マッサージボランティア

避難所のみなさんに気持ちが届いたと確信できました

神戸 サウナ&スパ リラクゼーション部門責任者 橋本憲一

阪神淡路大震災から16年が過ぎますが、神戸の者は皆、今回の大地震の被災地の方に強く思いを寄せています。当社のトレーナーたちは多感な中学・高校生時代に被災経験を持つ者も多々おり、「自分の持つ技術を通じて今回の被災者の方たちに何かできないでろうか」という気持ちが強く、それがきっかけとなり、会社の支援を得、被災地に行ってマッサージすることになりました。

通常ならば現地の役場等に連絡するのが筋ですが、先方に手間や迷惑をかけるのは思いに反するため、手順をふまず現地入りすることに決めました。食糧となるカップラーメン、予備ガソリン、マッサージのためのマットやタオル、シーツなどを車に詰め込み、3日(日)に7名が車で、5日(火)に6名が夜行バスで神戸を出発しました。

先ず仙台に入り、それから避難所が多いと聞く石巻に移りました。ほとんどの避難所には「県外からのボランティアは受付できません」という札が書かれていました。混乱状態でボランティアを仕切ることができないのだと思います。しかし私たちが阪神淡路大震災を経験した被災者でありその時の恩返しをしたいと思って来たことを伝える

と、厚く感謝されて中へ通してもらうことができました。

石巻商業高校、青葉中学、高砂市民センター、高砂中学など4か所の避難所でマッサージをさせていただきましたが、学校の教室や理科室、被災者が生活している体育館などは、どこも寒くて避難所暮らしの苦労を切実に感じました。

一人20分を目安に施術は、どなたも心底喜んでくださいました。血行が良くなつて体が温まりぐっすり寝込んでしまう方も多く、後になって「こんなに寝られたのは久しぶり」と感謝されたりもしました。二ヶ所の避難所からは「明日も来てもらいたい」との依頼もあり、翌日もうかがいました。

矢も盾もたまらず来てしまったものの、本当に



受け入れてもらえるのか、この時期で良かったのか、心中に不安があつたのですが、実際行つてみてわかつ



マッサージボランティア活動メンバー13名(上段左から)
橋本憲一(引率者)、坂本智子、松崎多恵、葛西美紀、永原昌枝、八木茉佐恵、藤原久美子、福森千尋、小林圭、松林奈央子、山口裕子、盛賀寿美、鹿原樹里

たことは、私たちの施術は本当に求められていたということです。

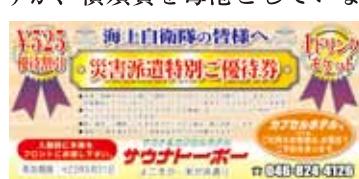
片道15時間車にゆられ、延べ5日間の滞在中は毎日18人もマッサージしたのですから、トレーナーたちは疲れ切ったと思います。しかし終了後の記念撮影は誰もが晴れやかな笑顔をしており、このマッサージボランティアを実行して良かったと確信できました。

自衛官に割引券発行 任務の大変さ物語るマッサージの高利用率

横須賀建物株 織茂明彦

弊社の施設「サウナトーホー」は横須賀にあるため、自衛隊の方々に多く利用していただいています。震災直後、海上自衛隊横須賀地方総監部から割引券発行の相談があり、急ぎ制作し届けました。

被災地沖で捜索救助や物資輸送を展開する護衛艦や輸送艦に乗船した海上自衛官は、横須賀基地から出港すると2~3週間は戻らず任務に就きます。順番に帰ってきて荷物を積み込み、また現地へ向かいます。隊員さんたちは帰港後だいたい3日間の休みがありますが、横須賀を母港としている艦もあるので割引券はその空いた時間にサウナで汗を流して



もらおう、という総監部の配慮であるわけです。315円の割引券しか作っていない当施設ですが、今回は隊員さんたちへのねぎらいの気持ちから525円割引し、ワンドリンクサービスする優待券を発行しました。その影響というわけではないと思いますが、たくさん訪れてくれています。

大変な作業にあたっているだろうことは、隊員さんたちの疲れ方が通常と違うことで想像できます。その影響ではないと思いますが、館内の滞留時間が通常より長く、マッサージの利用率も非常に高いのです。言葉にできない苦労の多い任務なのだと思います。

話は変わりますが、テレビ等で何度か紹介された自衛隊によるお風呂は、海上自衛隊所有の設備

です。お風呂には大量の水を必要とするため、輸送手段を持つ海上自衛隊の担当というわけです。ちょうど逸見岸壁に「輸送艦おおすみ」が停泊していたので撮影しましたが、この艦があのお風呂を乗せている船です。活動が具体的に理解できると、いつも以上に頼もしく感じるものですね。



「イズ
ネス」
ロックフェイスサウナ

かつてない熱波、迫力の表情。
自動ロウリュシステムも搭載。

サウナ
維
新

サウナの主流はロウリュサウナへ。
圧倒的な熱波がサウナ新時代の流れを、
人の流れを生み出します。

i k i
サウナ

コンパクトながら熱波は強力。
デザイン性に優れた省スペース型。

